



2025年12月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年2月12日

上場会社名 株式会社ワンキャリア 上場取引所 東
コード番号 4377 URL <https://onecareer.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員CEO (氏名) 宮下 尚之
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員CFO (氏名) 木村 智明 TEL 03 (6416) 4088
定時株主総会開催予定日 2026年3月30日 配当支払開始予定日 2026年3月16日
有価証券報告書提出予定日 2026年3月27日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（当社ホームページに決算説明動画を掲載予定）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年12月期の連結業績（2025年1月1日～2025年12月31日）

（1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年12月期	7,576	—	2,128	—	2,139	—	1,500	—
2024年12月期	—	—	—	—	—	—	—	—

（注）包括利益 2025年12月期 1,500百万円（－％） 2024年12月期 ー百万円（－％）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	％	％	％
2025年12月期	83.31	81.07	31.4	31.2	28.1
2024年12月期	—	—	—	—	—

（参考）持分法投資損益 2025年12月期 ー百万円 2024年12月期 ー百万円

（注）1. 2025年12月期より連結財務諸表を作成しているため、2025年12月期の対前期増減率及び2024年12月期の数値並びに対前期増減率は記載しておりません。

2. 当社は、2025年3月16日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。当連結会計年度の期首に株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」を算定しております。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2025年12月期	7,986	5,516	69.1	300.72
2024年12月期	—	—	—	—

（参考）自己資本 2025年12月期 5,516百万円 2024年12月期 ー百万円

（注）2025年12月期より連結財務諸表を作成しているため、2024年12月期の数値は記載しておりません。

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年12月期	2,281	△396	△70	6,124
2024年12月期	—	—	—	—

（注）2025年12月期より連結財務諸表を作成しているため、2024年12月期の数値は記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	％	％
2024年12月期	—	0.00	—	30.00	30.00	178	—	—
2025年12月期	—	0.00	—	25.00	25.00	458	30.0	9.5
2026年12月期（予想）	—	0.00	—	34.00	34.00		29.4	

（注）1. 2025年12月期より連結財務諸表を作成しているため、2024年12月期の「配当性向（連結）」及び「純資産配当率（連結）」は記載しておりません。

2. 当社は、2025年3月16日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。年間配当金の表記につきましては、2024年12月期は当該株式分割前の1株当たり配当金を、2025年12月期及び2026年12月期（予想）は当該株式分割後の1株当たり配当金を記載しております。

3. 2026年12月期の連結業績予想（2026年1月1日～2026年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,500	38.6	3,000	41.0	2,998	40.1	2,123	41.5	115.76

※ 注記事項

（1）期中における連結範囲の重要な変更：有

新規 1社 （社名）株式会社ライトローズ、除外 ー社 （社名）ー

（注）詳細は、添付資料10ページ「3. 連結財務諸表及び主な注記（5）連結財務諸表に関する注記事項（連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項）」をご覧ください。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

（注）詳細は、添付資料10ページ「3. 連結財務諸表及び主な注記（5）連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更に関する注記）」をご覧ください。

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2025年12月期	18,351,510株	2024年12月期	17,830,770株
-----------	-------------	-----------	-------------

② 期末自己株式数

2025年12月期	5,811株	2024年12月期	3,111株
-----------	--------	-----------	--------

③ 期中平均株式数

2025年12月期	18,012,659株	2024年12月期	17,328,456株
-----------	-------------	-----------	-------------

（注）当社は、2025年3月16日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

（参考）個別業績の概要

1. 2025年12月期の個別業績（2025年1月1日～2025年12月31日）

（1）個別経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期	7,576	40.3	2,132	64.5	2,143	65.2	1,515	64.1
2024年12月期	5,401	36.0	1,296	30.1	1,297	30.1	923	32.9

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期	84.13	81.87
2024年12月期	52.12	50.19

（注）当社は、2025年3月16日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」を算定しております。

（2）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年12月期	7,995	5,531	69.2	301.52
2024年12月期	5,733	4,044	70.5	226.85

（参考）自己資本 2025年12月期 5,531百万円 2024年12月期 4,044百万円

（注）当社は、2025年3月16日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(会計方針の変更に関する注記)	10
(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)	10
(セグメント情報等の注記)	10
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

当社グループは、当連結会計年度より連結財務諸表を作成しているため、前連結会計年度及び前連結会計年度末との比較分析は行っておりません。

（1）当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が進む中、好調な企業収益を背景に景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、長期化する物価上昇に加え、米国における通商政策の動向や金融資本市場の変動が国内景気に与える影響など、先行きについては依然として不透明な状況が続いております。

人材採用領域においては、労働人口の減少に伴う構造的な人手不足を背景に、企業の採用意欲は引き続き高水準を維持しており、有効求人倍率（季節調整値）は2025年12月には1.19倍となり、人材需要は継続して堅調に推移しております。また、新卒採用においては優秀な若手人材の獲得に向けた選考の早期化の動きが一層強まっております。

このような環境の中、当社は積極的な法人向けのマーケティング活動等で新規取引先との接点を増やし、求人掲載サービスやスカウトサービスの販売に繋げました。さらに、地域・業界・職種等の特定カテゴリの学生・企業の抱えるニーズに合致したサービスを強化し、会員数及び法人顧客数拡大に注力しております。

当連結会計年度において会員数は2,326千人、法人取引累計社数は6,290社となりました。

以上の結果、当連結会計年度における売上高は7,576,830千円、営業利益2,128,207千円、経常利益2,139,624千円、親会社株主に帰属する当期純利益1,500,577千円となりました。

なお、当社グループはキャリアデータプラットフォーム事業の単一セグメントであるため、セグメント情報に関連付けた記載を行っておりません。

（2）当期の財政状態の概況

（総資産）

当連結会計年度末における総資産は7,986,188千円となりました。その内訳は、流動資産6,565,463千円、固定資産1,420,725千円であります。

（流動資産）

当連結会計年度末における流動資産は6,565,463千円となりました。その主な内訳は、現金及び預金6,124,446千円、売掛金309,237千円等であります。

（固定資産）

当連結会計年度末における固定資産は1,420,725千円となりました。その内訳は、有形固定資産270,603千円、無形固定資産410,291千円、投資その他の資産739,830千円であります。

（負債合計）

当連結会計年度末における負債合計は2,469,295千円となりました。その内訳は、流動負債2,446,146千円、固定負債23,149千円であります。

（流動負債）

当連結会計年度末における流動負債は2,446,146千円となりました。その主な内訳は、契約負債957,359千円、未払法人税等517,572千円、未払金401,606千円等であります。

（固定負債）

当連結会計年度末における固定負債は23,149千円となり、その内訳は、リース債務23,149千円であります。

（純資産）

当連結会計年度末における純資産は5,516,892千円となりました。その主な内訳は、資本剰余金1,691,100千円、利益剰余金3,772,094千円等であります。

（３）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、6,124,446千円となりました。
当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況と要因は、以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は2,281,810千円となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益2,117,889千円、契約負債の増加額161,368千円、未払金の増加額147,521千円、減価償却費138,038千円の増加要因と、法人税等の支払額466,111千円の減少要因によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は396,872千円となりました。これは主に、無形固定資産の取得による支出164,963千円、敷金及び保証金の差入による支出92,411千円、有形固定資産の取得による支出79,119千円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出31,698千円の減少要因によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は70,152千円となりました。これは主に、配当金の支払額178,245千円の減少要因とストックオプションの行使による収入114,929千円の増加要因によるものであります。

（４）今後の見通し

2026年12月期の業績予想につきましては、継続的な新卒事業の価値向上及び中途事業でのシナジー創出により、売上高は10,500,000千円（前期比38.6%増）、営業利益は3,000,000千円の利益（前期比41.0%増）、経常利益は2,998,000千円の利益（前期比40.1%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は2,123,000千円の利益（前期比41.5%増）を予想しております。

なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

（５）利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社グループは、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題として認識しており、成長投資を行うことを優先しつつ、各期の経営成績及び財政状態等を総合的に勘案しながら株主還元の充実を目指していく方針です。

当期の1株当たり配当金は、事業拡大のための投資と健全な財務基盤を維持するための資金を確保しつつ、安定的かつ継続的な株主還元を行うため、期初においては配当性向20%を目安としておりましたが、業績の順調な推移及び当面の資金需要の状況等を総合的に勘案した結果、配当性向30%を目安として、1株当たり25円とすることを2026年2月12日開催の取締役会において決議しております。

なお、当社は2025年3月16日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前期の配当金について当該株式分割後の株式数で換算すると、1株当たりの年間配当金は10円となり、当期は実質的に年間15円の増配となります。

次期（2026年12月期）の配当につきましては、当期同様に配当性向30%を目安として、1株当たり34円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、企業間の比較可能性等を考慮し、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	当連結会計年度 (2025年12月31日)
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	6,124,446
売掛金	309,237
棚卸資産	4,310
その他	127,468
流動資産合計	6,565,463
固定資産	
有形固定資産	
建物及び構築物	258,135
減価償却累計額	△58,975
建物及び構築物（純額）	199,160
工具、器具及び備品	84,551
減価償却累計額	△44,204
工具、器具及び備品（純額）	40,346
リース資産	37,562
減価償却累計額	△6,465
リース資産（純額）	31,097
有形固定資産合計	270,603
無形固定資産	
のれん	64,292
その他	345,998
無形固定資産合計	410,291
投資その他の資産	
投資有価証券	166,991
長期貸付金	2,897
繰延税金資産	190,409
その他	379,532
投資その他の資産合計	739,830
固定資産合計	1,420,725
資産合計	7,986,188

(単位：千円)

当連結会計年度 (2025年12月31日)	
負債の部	
流動負債	
支払手形及び買掛金	65,631
短期借入金	100,000
リース債務	11,113
未払金	401,606
未払法人税等	517,572
契約負債	957,359
賞与引当金	37,155
その他	355,708
流動負債合計	2,446,146
固定負債	
リース債務	23,149
固定負債合計	23,149
負債合計	2,469,295
純資産の部	
株主資本	
資本金	54,165
資本剰余金	1,691,100
利益剰余金	3,772,094
自己株式	△406
株主資本合計	5,516,954
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	△61
その他の包括利益累計額合計	△61
純資産合計	5,516,892
負債純資産合計	7,986,188

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
売上高	7,576,830
売上原価	1,133,674
売上総利益	6,443,155
販売費及び一般管理費	4,314,948
営業利益	2,128,207
営業外収益	
受取利息	11,582
雑収入	7,826
その他	965
営業外収益合計	20,374
営業外費用	
支払利息	1,085
投資事業組合運用損	1,165
固定資産除却損	5,470
その他	1,236
営業外費用合計	8,957
経常利益	2,139,624
特別損失	
段階取得に係る差損	21,735
特別損失合計	21,735
税金等調整前当期純利益	2,117,889
法人税、住民税及び事業税	723,690
法人税等調整額	△106,378
法人税等合計	617,311
当期純利益	1,500,577
親会社株主に帰属する当期純利益	1,500,577

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)	
当期純利益	1,500,577
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△56
その他の包括利益合計	△56
包括利益	1,500,520
(内訳)	
親会社株主に係る包括利益	1,500,520
非支配株主に係る包括利益	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度（自 2025年1月1日 至 2025年12月31日）

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	18,792	1,575,949	2,449,793	△406	4,044,128	△5	△5	4,044,123
当期変動額								
新株の発行 (新株予約権の行使)	57,464	57,464	—	—	114,929	—	—	114,929
新株の発行 (譲渡制限付株式報酬)	17,797	17,797	—	—	35,595	—	—	35,595
減資	△39,889	39,889	—	—	—	—	—	—
剰余金の配当	—	—	△178,276	—	△178,276	—	—	△178,276
親会社株主に帰属する 当期純利益	—	—	1,500,577	—	1,500,577	—	—	1,500,577
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	—	—	—	—	—	△56	△56	△56
当期変動額合計	35,373	115,151	1,322,301	—	1,472,825	△56	△56	1,472,769
当期末残高	54,165	1,691,100	3,772,094	△406	5,516,954	△61	△61	5,516,892

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前当期純利益	2,117,889
減価償却費	138,038
受取利息	△11,582
支払利息	1,085
株式報酬費用	29,159
固定資産除却損	5,470
投資事業組合運用損益 (△は益)	1,165
段階取得に係る差損益 (△は益)	21,735
売上債権の増減額 (△は増加)	△53,962
棚卸資産の増減額 (△は増加)	3,935
仕入債務の増減額 (△は減少)	7,822
未払金の増減額 (△は減少)	147,521
契約負債の増減額 (△は減少)	161,368
その他	170,159
小計	2,739,805
利息及び配当金の受取額	9,237
利息の支払額	△1,120
法人税等の支払額	△466,111
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,281,810
投資活動によるキャッシュ・フロー	
貸付けによる支出	△17,897
有形固定資産の取得による支出	△79,119
無形固定資産の取得による支出	△164,963
投資有価証券の取得による支出	△12,554
敷金及び保証金の差入による支出	△92,411
敷金及び保証金の回収による収入	1,772
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△31,698
投資活動によるキャッシュ・フロー	△396,872
財務活動によるキャッシュ・フロー	
配当金の支払額	△178,245
リース債務の返済による支出	△6,837
ストックオプションの行使による収入	114,929
財務活動によるキャッシュ・フロー	△70,152
現金及び現金同等物に係る換算差額	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,814,785
現金及び現金同等物の期首残高	4,309,661
現金及び現金同等物の期末残高	6,124,446

（５）連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更に関する注記）

（「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用）

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号 2022年10月28日）、「包括利益の表示に関する会計基準」（企業会計基準第25号2022年 10月28日）及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日）を当連結会計年度の期首から適用しております。

法人税等の計上区分（その他の包括利益に対する課税）に関する改正については、2022年改正会計基準第20－3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。）第65－2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、これによる連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当連結会計年度の期首から適用しております。なお、これによる連結財務諸表への影響はありません。

（連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項）

当社グループは、当連結会計年度より連結財務諸表を作成しております。連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項は以下のとおりであります。

１．連結の範囲に関する事項

連結子会社の数 １社

連結子会社の名称 株式会社ライトローズ

（注）当社が17.8%株式を保有していた株式会社ライトローズの株式82.2%を追加取得し、完全子会社化したことから、当連結会計年度より株式会社ライトローズを連結の範囲に含めております。

２．連結子会社の事業年度等に関する事項

連結子会社の決算日は、連結決算日と一致しております。

（セグメント情報等の注記）

当社グループは、キャリアデータプラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（1株当たり情報）

	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
1株当たり純資産額	300.72円
1株当たり当期純利益	83.31円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	81.07円

（注）1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
1株当たり当期純利益	
親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	1,500,577
普通株主に帰属しない金額（千円）	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	1,500,577
普通株式の期中平均株式数（株）	18,012,659
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	
親会社株主に帰属する当期純利益調整額（千円）	—
普通株式増加数（株）	496,910
（うち新株予約権（株））	(496,910)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—

（注）当社は、2025年3月16日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。当連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。